

令和6年度

東伏見小学校

地域とともにある学校づくり

1年生

コミュニティ・スクールの充実

西東京ふるさと探究学習

単元名： したのやいせきと なかよし
(活動名)

ねらい： 自分たちの住む町の下野谷遺跡を見学し、「下野谷スタンプラリー」や自然観察などを通して下野谷遺跡への関心を高め、自分たちが住む町に愛着をもつ。

【11月7日（木）】

生活科見学で、下野谷遺跡を訪れました。
スタンプラリーで、「縄文体操」を踊ったり、
「下野谷早口言葉」に挑戦したりしました。

また、「縄文時代の子どもたちはどんな遊びをしていたかな。」と想像し、石や葉っぱなど自然の物を使った遊びを楽しみました。



【2月13日（木）】

学芸員の方からお話を聞きながら、下野谷遺跡公園を見学しました。復元された竪穴式住居の中を見学することができ、1年生の子どもたちは大興奮。地下に本当の遺跡が保護されていることを知り、「どんな暮らしをしていたのか調べてみたい!」と、目を輝かせていました。

まとめ

1年生は、自分たちが住む町に、国史跡に指定された下野谷遺跡があることを知り、興味をもちました。復元された竪穴式住居を見学したり、下野谷かるたで遊んだりすることを通して、下野谷遺跡の魅力を再発見することができました。これからも、地域の人々が大切に守っている下野谷遺跡について学習することを通して、更に地域に愛着をもってもらいたいです。